

具体的 研修メニュー例

	目的	受講者が得られるもの (便益)	座学	体を使ったワーク (チーム対抗や 得点方式などゲーム化が可能)
わかりやすく相手に伝える (ロジカルスピーキング)	わかりやすく話す方法を学び、話す楽しさ、伝わる喜びを体験する	チームメンバー同士、監督やコーチとのコミュニケーション力を向上する/指導者としてメンバーにわかりやすく伝えられる	基礎理論学習/ペア練習/グループディスカッション等	①情報取捨選択ゲーム ②お絵かきワーク ③伝言ゲーム
メッセージ力向上学習	メディアや相手にズバツと刺さる強い言葉、印象に残る言葉で話せるようになる	トップ選手としての強さを言葉で表現できる/世の中に言葉を残せる	基本理論の学習/ペア練習/グループディスカッション/日々の取り組み方	①メッセージが出やすい体を作るワーク ②メディア映えするキャッチーな言葉で繰り出すワーク
スピーチ王決定戦	様々なスピーチシーンを想定して、繰り返し話すトレーニング。得点をつけて一番発信力の高い「スピーチ王」を表彰する。	心の中にある想いを伝えるように話すことで、社会的影響力やファンとのつながりが強くなる	基礎理論学習 (伝わる話し方、スピーチの方)	様々なスピーチシーンを想定して、その場で話す練習。採点し「スピーチ王」を表彰する。
英語スピーチプレゼントレーニング	簡単な英語での挨拶やコメントで、好印象とインパクトをもたらして発信することができる	日本語でのスピーチプレゼン力、印象度も向上できる、英語スピーチが好きになる、楽しくなる (難しいこと抜きで)	基礎理論学習 (伝わる話し方、スピーチの方) / 英語でのちょっとしたコツ	①英語的な「雰囲気」をあげるワーク ②英語の歌で上達できるワーク
組織のブランドアンバサダー研修	会社を代表する選手として、どんなシーンでも堂々と話せる、発信に関する戦略的取り組みを学ぶ	難しいシーン、答えにくい質問などでもとっさに対応できる発信力が醸成される	スピーチプレゼンにおける戦略的思考の理論	シーンを想定したペアワーク/想定問答によるロールプレイ/撮影とレビュー
鉄板プレゼン資料作成プロジェクト	組織の強みをプレゼンするための、雛形を参加者が作りながら、プレゼン力を上げる。	聞き手にベネフィットが伝わるプレゼン資料を作ることができる/相手に応じて伝わるプレゼンテーションができる	スピーチプレゼンの基礎理論/資料作成	プレゼン練習、ロールプレイ
スピーチプレゼン応実践 (講演、講話、プレゼンテーション、スピーチ)	競技以外のシーンで (講演など) で自らの人生や競技について話し、聞き手を動かす	どのような聞き手にも対応できる強いスピーカーになれる。社会的な影響力が増す	事前準備方法の学習と実施/コンテンツ作成/聴衆分析と対応法	伝え方を学ぶワーク/話ながらコンテンツを磨くワーク/リハーサル/撮影とレビュー
マンツーマンスパルタトレーニング	その人に必要かつ有効な「(メディアを含む) 発信力」が一番身につくトレーニング。自分らしい、自分本来の「伝わる伝え方」(自分のスピーチプレゼンスタイル)が見つかる。	スピーカーとしての影響力が最大化する。どこでもなんでも話せるようになる。トップスピーカーとして存在できる。(話すことが苦手な人ほど上達し、伝わる話し手になります)	基本理論の学習/自分自身との対話 など	話すスパルタトレーニング (何度でもできるまで繰り返します) / リハーサル/撮影とレビュー